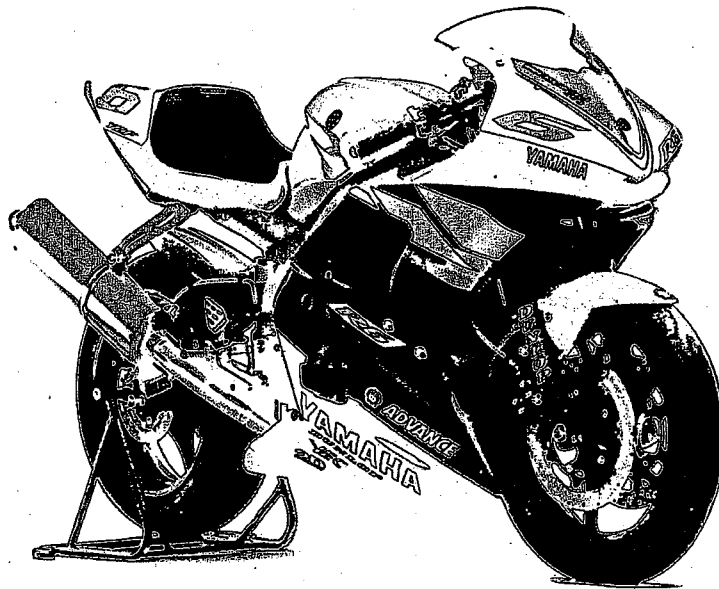


'05 YZF-R6

ST KIT MANUAL



The Performance Edge

for excellent riders



目次

1 基本仕様.....	1
2 キットパーツ	
2-1 ST キットセット	
1. AIS プラグセット (5SL-A4890-80).....	2
2. クラッチスプリングセット (5EB-A6330-70).....	3
3. エンジンコントロールユニット (5SL-8591A-80).....	4
4. ワイヤハーネスセット(5SL-F2590-71).....	11
5. フロントブレーキホースセット (5SL-C5870-80).....	12
2-2 エンジン部品	
6. 大型ラジエターセット(5SL-A2460-70).....	13
7. サブラジエターセット (5SL-A240A-70).....	13
8. エキゾーストセット (5SL-A4600-80).....	15
9. ドライブsproケット、sproケットナット.....	15
2-3 車体部品	
10. オイルキャッチタンクセット (5SL-C1707-70).....	16
11. エンジンプロテクターセット (5SL-A5491-70).....	17
12. シャーシプロテクターセット (5SL-C117G-70).....	18
13. リアショックスプリング.....	19
14. フロントフォークスプリングセット.....	19
15. ステアリングダンパーステーセット (5SL-C3495-80).....	22
16. ブレーキパッドセット (5SL-W0045-70).....	23
17. フロントホイールアッセンブリー (5SL-25100-70).....	23
18. リアホイールアッセンブリー (5SL-25300-70).....	24
19. リアsproケット.....	24
20. フロントステーセット (5SL-C8350-70).....	24
2-4 その他	
21. Valve seat Cutter Set (5VY-M1112-70).....	26

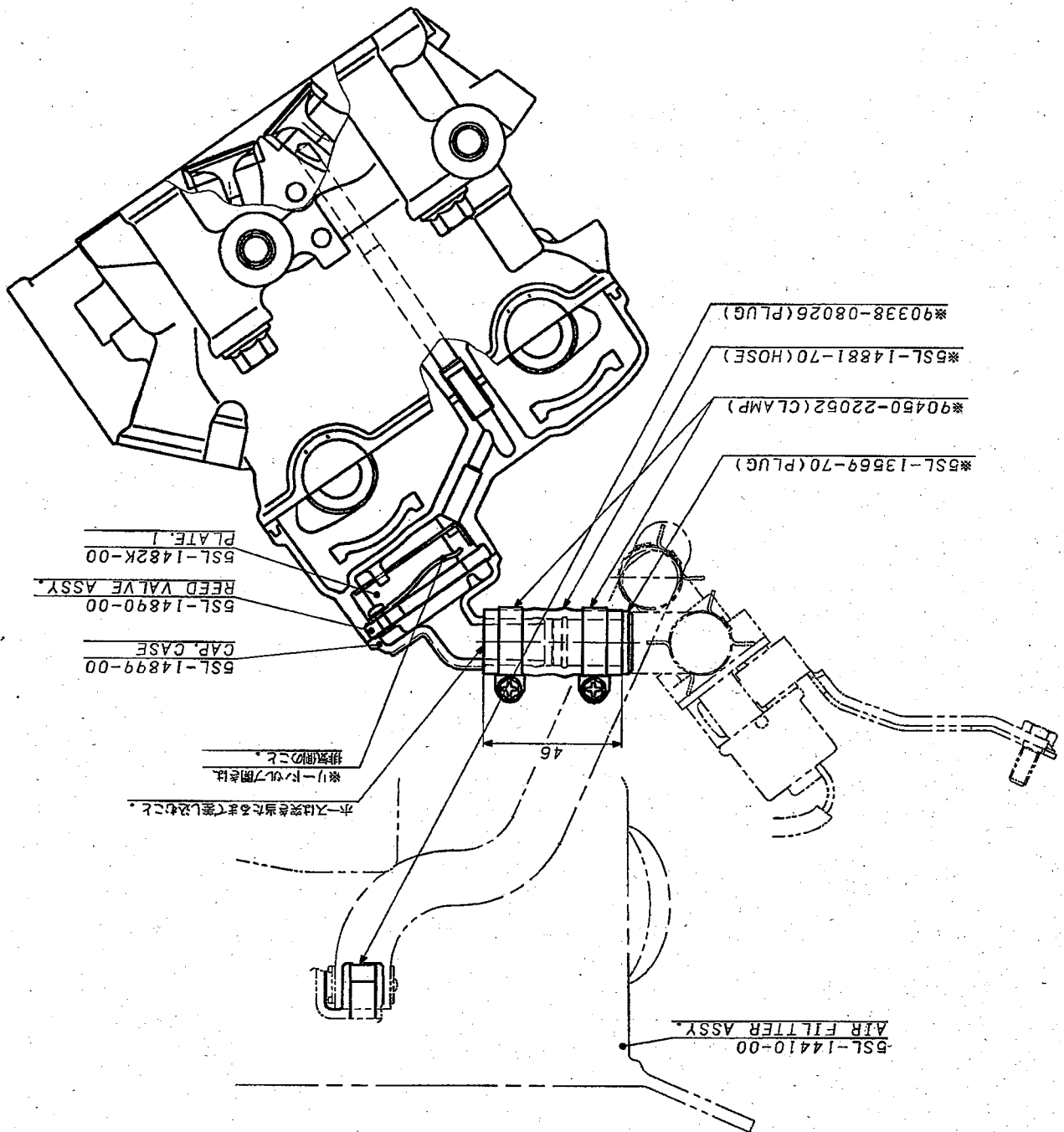
3. 組み付け注意

3-1	バルブシートの点検	27
3-2	コンロツト組み付け手順	29
3-3	シリンドーハットの組み付け注意	30
3-4	エンジン搭載手順	31
3-5	リアフレーム取付手順	33
3-6	フロントホイール取付手順	35
3-7	エアクリーナーケース	37

結線図

基本仕様 (ストックスポーツ)

Item	Specification
Engine type	Liquid cooled,4-stroke,In-line DOHC,4-valve
Displacement	599.7cc
Bore x Stroke	65.5mm x 44.5mm
Compression ratio	12.4:1
Valve timing	
Intake	105deg.
Exhaust	106deg.
Squish height	0.75mm
Valve(Tappet) clearance	
Intake	0.17mm – 0.23mm
Exhaust	0.27mm – 0.33mm
Throttle body	MIKUNI 40EIS
Exhaust system	4-2-1 system
Transmission	Constant mesh type,6-speed
Clutch	Wet, multi-disk type
Ignition system	DC-CDI



注意
 1: このパーツは排気吸入浄化装置の一部であるエアカッタフィルタとそれに付随するホース類を外した場合には取りつけるものとす。
 2: ヘッドカバーにセットされているリードフィルタ等は外さない下さい。
 3: ホースクランプの締め過ぎはエア洩れの原因になりますので注意して下さい。

Parts No.	Parts Name	Qty	Remarks
1	BSL-13569-70	2	PLUG, BLIND
2	BSL-14881-70	2	HOSE, BEND 1
3	*90450-25037	4	HOSE CLAMP
4	*90338-08026	1	PLUG

パーツリスト

1. AIS PLUG SET (5SL-A4890-80)

2-1 ST キットセット

2 キットパーツ

2 クラッチスプリングセット (5SL-A6330-70)

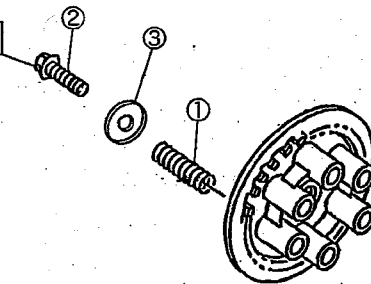
パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	3FV-2304E-70	SPRING	6	
2	5EB-90159-70	SCREW	6	
3	5EB-16559-70	WASHER	6	

仕様

	キット	STD
識別色	赤	白
自由長	50.2mm	50.0mm
取り付け荷重	24.1kgf	19.8kgf
取り付け高さ	29.6mm	29.6mm

Tightening torque 80Nm (8.0m·kg)



このクラッチスプリングセットは、取り付け荷重を約20パーセントアップしたスプリングと、スプリングの余計な動きを押さえてスプリング自体とプレッシャープレートの耐久性を向上させるためのワッシャーをセットにしました。

3. エンジンコントロールユニット (ECU)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-8591A-80	ENGINE CONTROL UNIT	1	

- キットのワイヤーハーネスを使用することにより、SS (スーパースポーツ) 用の制御タータとST (スツクスアポーツ) 用制御タータを切替えることができます。

- SS仕様は、キットカムシャフトとキットエキゾーストセット、キットエアフィルターを使用した状態でセットアップされています。

- ST仕様はワゾーのみキットパーツに変更した状態でセットアップされています。

- キットハーネスのシート下に位置する2極の黒いカプラーをはずすとST仕様になります。
- 気温、気圧の変化に対しては燃料噴射量の補正を自動で行いますが、エンジン仕様 (カムシャフト、バルブタイミング、圧縮比等) が変わりますと不具合を生じる場合があります。
- ECUは、STDのメーターを使って、燃料噴射量の調整と点火時期のオフセットを行うことができます。

▲注意

- ヨロツバ・オーストラリア・カナダ仕様の車両 (ワイヤーハーネス品番=5SL-82590-40または5SL-82590-60) はキットワイヤーハーネス (5SL-82590-70) と組み合わさなければ使用できません。
- USA仕様の車両にはSTDハーネス (5SL-82590-50) で使用できますが、制御タータは、ST仕様となります。

A：燃料噴射量の調整

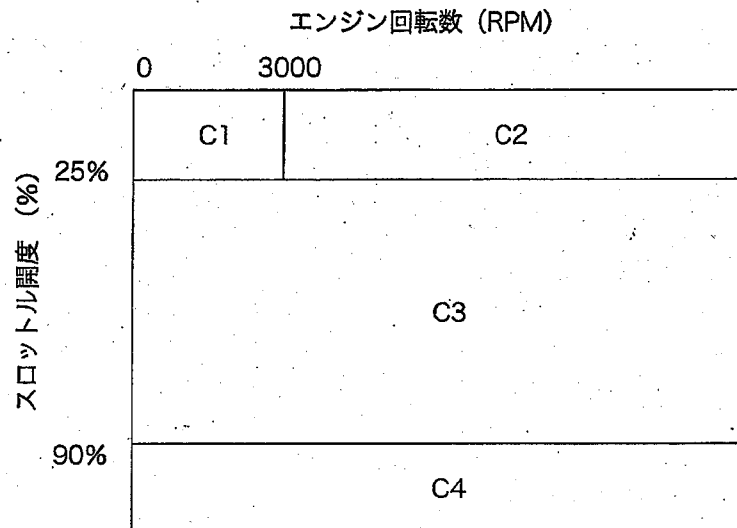
調整可能内容は、次の4つです。

コード C1：スロットル開度25%以下、エンジン回転数3000RPM以下の領域の燃料噴射量

コード C2：スロットル開度25%以下、エンジン回転数3000RPM以上の領域の燃料噴射量

コード C3：スロットル開度25%から90%の領域の燃料噴射量

コード C4：スロットル開度90%以上の領域の燃料噴射量

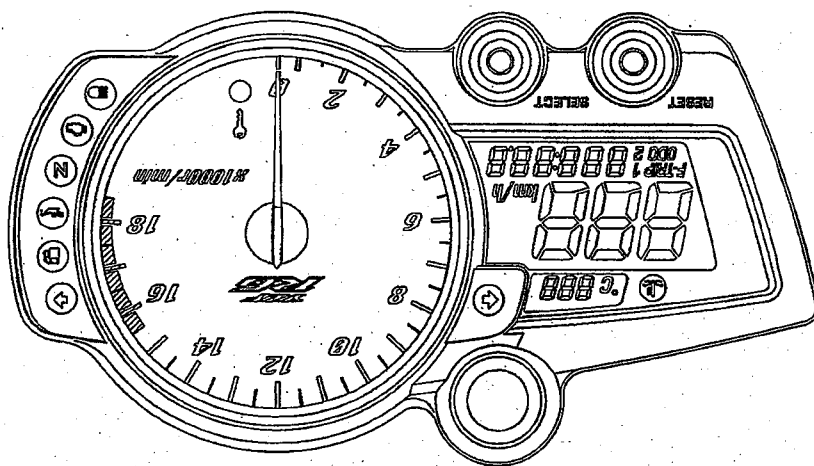


セッティングを変更する場合は、標準状態でのエンジン特性を確認してから行ってください。

A/Fの計測装置によりセッティングを確認することをお勧めします。

セッティングの目安

- コードC1：スロットル開度25%以下、エンジン回転数3000RPM以下の領域。
ここはアイドリングの安定性やレーシング時のフィーリングに影響します。
濃くし過ぎると、プラグがかぶってしまう場合があります。
- コードC2：スロットル開度25%以下、エンジン回転数が3000RPM以上の領域。
エンジンブレーキがかかっている時およびスロットルの開け始めのフィーリングに影響します。
変更は一回に2~5%として、変化を確認してください。
- コードC3：スロットル開度25%から90%の領域
中間開度のフィーリングに影響します。
1回の変更は2~5%として、変化を確認してください。
- コードC4：スロットル開度90%以上の領域
全開時のフィーリングに影響します。
ここの調整は、薄くしすぎるとエンジンの破損につながります。A/Fを確認しながら調整することを推奨します。
特に、減量側（薄くする場合）の調整は、1~2%ずつ行い、様子を見るようにしてください。A/Fの目安は、12~13です。



- 調整方法
- 調整モードへの移行
 1. メーカーの「RESET」、「SELECT」ボタンを押したままメインスイッチ（エンジンスタートスイッチ）をONにしてください。
 2. 距離・時間を表示する部分の左側に「C0」と表示されます。
 3. 「RESET」と「SELECT」ボタンを同時に押してください。
 4. 表示が「C0」から「C1」に変わります。この状態で「SELECT」ボタンを押す毎に「C2」、「C3」、「C4」、「C1」と変わっていきます。「RESET」ボタンを押すと一つ前に戻ります。
 5. 変更したいコードが表示されたら、「RESET」と「SELECT」ボタンを同時に押してください。
 6. コード表示の右側に調整値が表示されます。調整値を変更するには、「RESET」または「SELECT」ボタンを押してください。1回押す毎に表示が「1」変わります。
 7. この値は、基準値に対して何%変化しているかを示しています。例えば「0」は基準値、「-10」は基準値に対して-10%を意味します。「20」は基準値に対して+20%を意味します。
 8. 調整幅は±25%です。
 9. これ以上はボタンを押しても、表示・調整値ともに、変化しません。
 10. 別のコードを変更する場合は、「RESET」、「SELECT」ボタンを同時に押してください。「2」の状態に戻ります。
 11. ● 確定・終了
 12. ● メインスイッチをOFFにすると、調整モードが終了します。
 13. ● メインスイッチを一度「OFF」にしなくても、調整された値は記憶されています。

B: 点火時期のオフセット

この機能は、燃料の違い等による点火時期要求の違いを、全体的に、補正します。

調整方法

- 調整モードへの移行

メーターの「RESET」、「SELECT」ボタンを押したままメインスイッチ（エンジンストップスイッチでは機能しません）をONにしてください。

距離・時間を表示する部分の左側に「Co」と表示されます。

1. 「SELECT」ボタンを押してください。
表示が「dIAG」に変わります。
2. 「SELECT」ボタンと「RESET」ボタンを同時に押してください。
表示部に「d01: XX」と表示されます。
3. 「RESET」ボタンを4回押します。
「d60: 00」と表示されていることを確認してください。
4. この状態で、エンジンストップスイッチを、「OFF」→「ON」と操作します。
表示が「d60: 02」と表示されます。これは、標準状態に対し、点火時期が2度早くなっていることを示します。
エンジンストップスイッチの「OFF」→「ON」を繰り返すと表示が、「d60: 00」から
「d60: 02」(2度進角)
「d60: 04」(4度進角)
「d60: 06」(6度進角)
「d60: 86」(6度遅角)
「d60: 84」(4度遅角)
「d60: 82」(2度遅角)
「d60: 00」(標準点火時期)
の順に繰り返します。
5. 選択が終了しましたら、メインスイッチをOFFにして終了になります。

▲注意

点火時期調整は、3000RPM以上の領域で機能します。

進角側への調整は、過ぎるとエンジンにダメージを与える可能性があるため、調整には充分注意する必要があります。進角側を選択しても変化が感じられない場合またはどちらにするか迷う場合は、遅角側にセットして使用してください。

- 燃料調整量、点火時期を標準状態に戻す。

一括で、燃料調整量と点火時期を標準状態に戻すには、以下の操作を行ってください。

1. コード61 = 「d61: 00」を選択する。
2. エンジンストップスイッチを「OFF」→「ON」と操作すると、「d61: 55」と表示され、すべて標準の状態になります。

C: 水温計の表示場所と単位の切り替え

キットのECUには、水温をスピード表示部に表示する機能が追加されています。

▲注意

この機能は、メーターのスピード表示単位が「km/h」であることが前提です。
マイル表示のメーターを使っている場合は、次の操作を行って、スピード表示を切替えてから使用してください。

1. マインスイッチをONにしてください。

走行距離・時計の表示部が時計になっている場合は、「SELECT」ボタンを1秒以上押し、走行距離に切り替えてください。

2. 「SELECT」ボタンと「RESET」ボタンを同時に2秒以上押し続けると、マイル表示(mph)からkm/hに切り替わります。

3. マインスイッチをOFFにすると、設定が保存されます。ただし、バッテリーをはずした場合は、設定がキャンセルされ、元のマイル表示に戻ります。

水温表示の切り替え方法

1. メーターの「RESET」と「SELECT」ボタンを押したままマインスイッチをONにしてください。走行距離・時計を表示する部分の左側に「Co」と表示されます。

2. 「SELECT」ボタンを押し続けてください。表示が「diag」にかわります。

3. 「RESET」、「SELECT」ボタンを同時に押し続けてください。表示部に「d01 : xx」と表示されます。(xx部は、ある数字が表示されます)。

4. 「RESET」ボタンを2回押しすと「d62 : xx」と表示されます。このとき「xx」の数字が水温表示の状態を示します。

「00」=表示無し
「01」=摂氏(C)で表示。

「02」=華氏(F)で表示。
表示内容を切りかえるときは、エンジンストップスイッチを、「OFF」→「ON」と操作してください。

5. 設定したい表示になりましたら、マインスイッチをOFFにして終了です。

▲注意

スピード表示部に水温を表示させた場合でも、走行距離表示部数字は変化しません。ただし、この数字は走行距離を示していません。

D: セルリアリアグノーション (自己診断機能)

キットのECUには、各センサーやスイッチ類が故障を生じた場合に、STDのメーター上にそのコードナンバーを表示するようになっていきます。

コードナンバーの内容は表1を参照してください。

E: ダイアグノーシス (状態確認機能)

キットのECUは、STDのメーターを使って以下の操作をした時に、各センサやスイッチなどが正常に機能しているかどうかの確認ができるようになっています。

操作方法

1. STDメーターの「SELECT」ボタンと「RESET」ボタンを同時に押したままメインスイッチをONにしてください。メーターの表示部に「Co」と表示されます。
2. 「SELECT」ボタンを押してください。表示が「diag」に変わります。
3. 「SELECT」ボタンと「RESET」ボタンを同時に押してください。表示部に「d01:xx」と表示されます。このときの「xx」の部分ダイアグノーシスの機能を示すコードナンバーになります。コードナンバーの意味については表2を参照してください。
4. 確認が終了しましたら、メインスイッチをOFFにして終了になります。

表1 <セルフダイアグ異常検出項目>

異常CODE	項目	ECUの動き	EG運転の可否
11	カムセンサ	・カムセンサ断線/ショート ・カムセンサ故障 (セルクランキング時に検出)	不可
12	クランクセンサ	・クランクセンサ断線/ショート ・クランクセンサ故障 (セルクランキング時に検出)	不可
13	吸気圧センサ (断線/短絡)	・吸気圧センサ断線/ショート ・吸気圧センサ故障、異常値出力	可
14	吸気圧センサ (配管系異常)	・吸気圧センサの配管外れ ・吸気圧センサ故障、異常値出力 (エンジン運転中に検出)	可
15	TPS (断線/短絡)	・スロットルセンサ断線/ショート ・スロットルセンサ故障、異常値出力	可
21	水温センサ (断線/短絡)	・水温センサ断線/ショート ・水温センサ故障、異常値出力	可
22	吸気温センサ (断線/短絡)	・吸気温センサ断線/ショート ・吸気温センサ故障、異常値出力	可
23	大気圧センサ (断線/短絡)	・大気圧センサ断線/ショート ・大気圧センサ故障、異常値出力	可
30	転倒センサ (転倒判定)	・車両が転倒した ・車体を正立させてコードが消えればE/G始動可能 (転倒センサ故障、異常値出力)	不可
33	点火異常 #1	・イグニッションコイル外れ/断線	可
34	点火異常 #2		
35	点火異常 #3		
36	点火異常 #4		
41	転倒センサ (断線/短絡)	・転倒センサ断線/ショート ・転倒センサ故障、異常値出力	可

CODE	項目	ECUの動き
01	スロットルセンサ	・スロットルセンサ入力値を角度で表示 全閉時 約 [17] deg、全開時 約 [95] deg
02	大気圧センサ	・大気圧を mmHg で表示 標準標高で 約 [760] mmHg
03	吸気圧センサ	・吸気圧を kPa で表示 セルクランククランク時に 約 [80] mmHg
05	吸気温度センサ	・センサ検出温度を °C で表示
06	水温センサ	・センサ検出温度を °C で表示
07	車速センサ	・センサ検出ハルズ数を積算表示
08	転倒センサ	・センサ出力電圧を表示 正立時 [0.4~1.4] V 転倒時 [3.7~4.4] V 断線時 [5.0] V
09	モニタ電圧	・ECUが測定するバッテリー電圧を表示 確認時 約 [12] V
20	エンジンキルスイッチ	SWの状態を表示 SW作動時は [ON] 表示
30	点火コイル #1	・点火コイルを1秒毎に5回駆動
31	点火コイル #2	
32	点火コイル #3	
33	点火コイル #4	
36	インジェクタ #1	・インジェクタを1秒毎に5回駆動
37	インジェクタ #2	
38	インジェクタ #3	
39	インジェクタ #4	
50	メインリレー	・メインリレーを1秒毎に5回駆動
60	点火時期選択	点火時期のオフセット値設定
61	変更値の初期化	噴射量調整量、点火時期オフセット量を初期値へ戻す
62	水温計表示選択	メータ表示水温の機能選択 00:無し、01:摂氏、02:華氏

表2 <タイア機能>

※注 故障時EG運転可であっても回避動作であり本来の機能、性能は得られない場合があります。

異常	項目	EG運転の可否
50	ECU内部故障 (ROMデータ異常) ・ ECU内部データの異常	不可
43	バッテリー電圧 (燃料系電源) ・メインリレー故障 ・ ECU検出線断線	可
	項目	EG運転の可否

表1 <セルブタイア異常検出項目>

4. ワイヤハーネスセット (5SL-F2590-71)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-82590-71	HARNESS ASS'Y	1	
2	5FL-83976-70	SWITCH, MAIN	1	
☆	5SL-82115-00	WIRE, PLUS LEAD .	1	

- AC GENERATORは外さないで、機能するようにしておいてください。バッテリーだけでの使用は、短時間で走行不可となります。
- このハーネスは、メインスイッチをONにすると、メーターの照明がつくようになっています。
- オイルレベルゲージへの回路とフューエルセンサーはつながなくてもかまいませんが、メーターのオイル警告およびフューエル警告灯が点灯します。走行に支障はありません。

☆以下のものはSTDパーツを使用してください。

エンジンストップスイッチ

リレー ASSY

エマージェンシーストップスイッチ

バッテリーのマイナスリード線

▲注意

エマージェンシーストップスイッチを組み付ける場合は、カプラーを真っ直ぐに挿入し、端子が曲がらないよう注意してください。

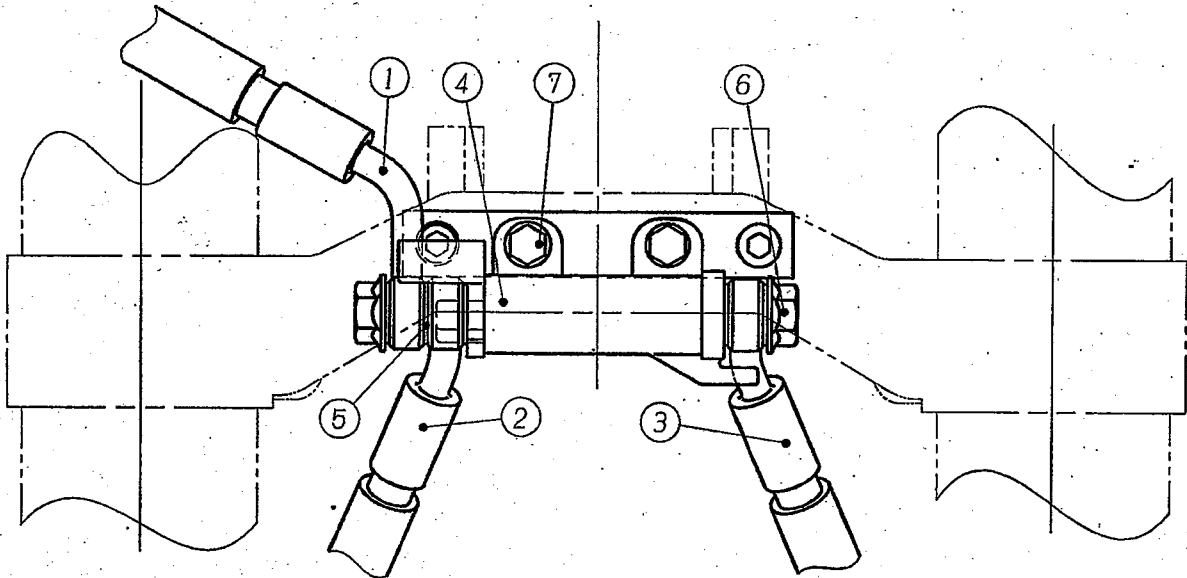
その他の機能

- このハーネスとキットのECUの組み合わせで、エンジンキルスイッチ機能が使用できます。
タンク下部にある黒い3極カプラーの短絡されている黒いリード線間、または黒黄 (BY) 線と黒 (B) 線の間にはスイッチを取り付けてください。
スイッチを「ON」にしたときに、イグニッションをカットします。
ただし、ミッションが回っていないと機能しません。
- シート下に位置する2極の黒いカプラーを外すとECUの制御データはST仕様になります。ただし、エンジンキルスイッチ機能はSTDミッションの時にしか機能しません。

5. フロントブレーキホース セット (5SL-C5870-80)

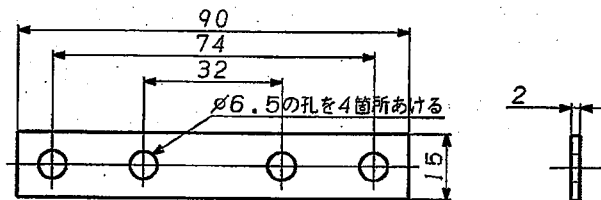
No.	PART No.	PART NAME	Q'TY	REMARKS
1	5SL-2581J-70	HOSE, BRAKE 4	1	
2	5SL-25872-80	HOSE, BRAKE 1	1	
3	5SL-25873-80	HOSE, BRAKE 2	1	
☆	42H-25885-01	JOINT	1	
☆	90201-10118	WASHER	5	
☆	90401-10159	BOLT, UNION	2	
☆	95027-06020	BOLT	2	
☆	95707-08500	NUT, FLANGE	2	

※☆印部品は各ヤマハ販売店にて購入できます。

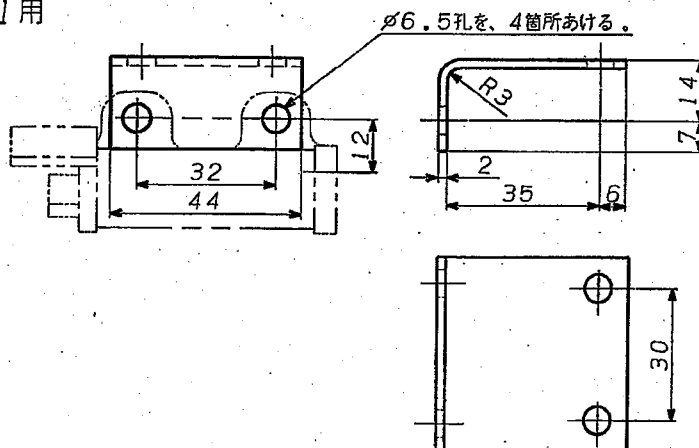


☆R6、R1それぞれについて、JOINTを取り付けるためのブラケットを下記寸法で製作してください。

☆R6用



☆R1用



2-2 エンジン部品

6. 大型ラジエターセット (5SL-A2460-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-A2460-70	RADIATOR SET	1	

この部品は、イタリア MBモータースポーツ社製の一体式大型ラジエターです。
 セットには、1体のラジエターとパイプ、ホースが含まれます。
 詳細は、MBモータースポーツ社にお尋ねください。

Web www.mbmotorsport.it/

TEL +39(0)525 431593

FAX +39(0)525 431593

7. サブラジエターセット(5SL-A240A-70)

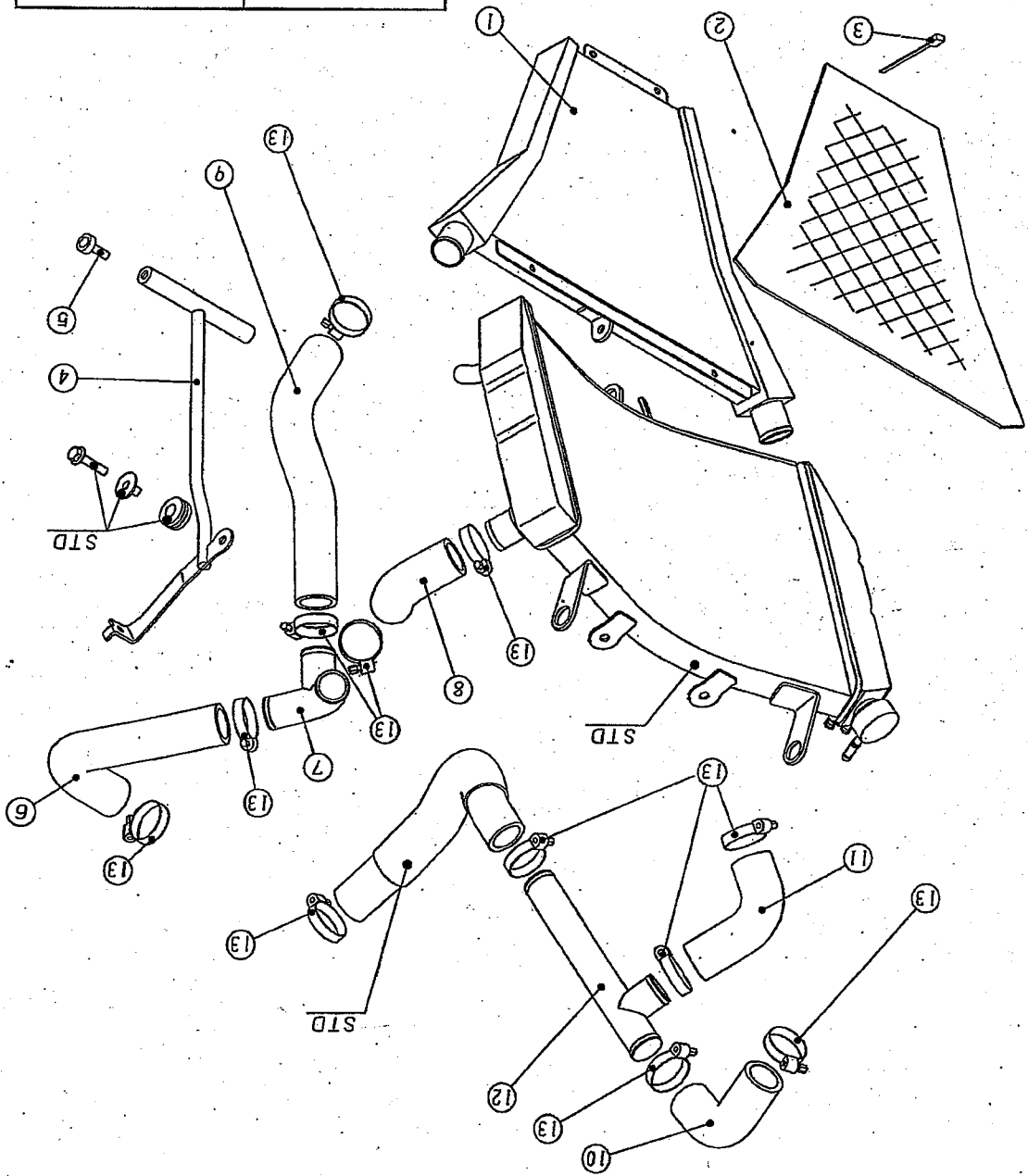
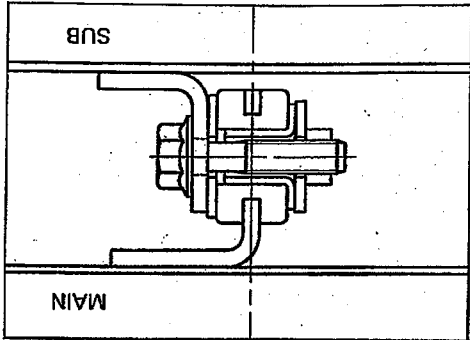
パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-1240A-80	SUB RADIATOR ASSY	1	
2	5SL-12467-70	COVER, RADIATOR	1	
☆	90465-13275	CLAMP	4	
4	5SL-1244E-80	BRKT, 1	1	
☆	91317-06012	BOLT	2	
6	5SL-12578-70	HOSE, 3	1	
7	5SL-12584-70	JOINT, HOSE 3	1	
8	5SL-12579-70	HOSE, 4	1	
9	5SL-12552-70	HOSE, 8	1	
10	5SL-12589-70	HOSE, 6	1	
11	5SL-12588-70	HOSE, 5	1	
12	5SL-12582-70	JOINT, HOSE 2	1	
☆	90450-38040	HOSE CLAMP ASSY.	12	

組み付け注意

1. このキットは、マフラーキットセットを使うことを前提としています。STDのマフラーのままでは取り付けることはできません。また、他社製のマフラーを使う場合も取り付けられない場合があります。
2. メインのラジエターは、STDを使用します。オイルクーラーからメインラジエターに入るホース等も、STDを使用します。
3. STDラジエターについている、クーリングファンは取り外してください。
4. ホースクランプは強く締めすぎないでください。ホースが変形して水漏れを起こす場合があります。
5. 組み付け後、ラジエター本体やホースがエキゾーストパイプと接触していないことを確認してください。
6. クラッチワイヤーは⑩(ジョイント、ホース)の外側を沿わせるように取り回してください。
7. 水路内に空気が残っていると冷却効率が下がります。注水は車体を左右に傾けて、水路内に空気が残らないようにしてください。注水完了後は、ラジエターキャップをはずしたまま、アイドリングでエンジンを回しエアが抜けて足りなくなった分の水を補給してからキャップを締めてください。

上組組付図 (前より見た状態)



8. エキゾーストセット (5SL-A4600-80)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-A4600-80	EXHAUST SET	1	

このセットは、アクラポビック製です。

仕様の詳細は、アクラポビック社にお尋ねください。

Web www.akrapovic-ai.si/

TEL +386 (0)1-78 78 404

FAX +386 (0)1-78 78 405

9. ドライブsprocket、ナット

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	4FN-17460-74	SPROCKET, DRIVE	1	14T
2	4FN-17460-75	SPROCKET, DRIVE	1	15T
3	4FN-17460-76	SPROCKET, DRIVE	1	16T
4	4FN-17463-71	NUT	1	

このパーツは520チェーン用です (STD=532チェーン)。

ドライブsprocketの取付ナットはキットのものを使用してください。

<Gear Ration Conversion Table>

Front \ Rear	14T	15T	16T	
45T	3.214	3.000	2.812	Secondary reduction = Driven sprocket ratio / drive sprocket CHAIN = 520SIZE.
46T	3.285	3.066	2.875	
47T	3.357	3.133	2.937	
48T	3.428	3.200	3.000	
49T	3.500	3.266	3.062	
50T	3.571	3.333	3.125	
51T	3.642	3.400	3.187	
52T	3.714	3.466	3.250	

2-3 車体部品

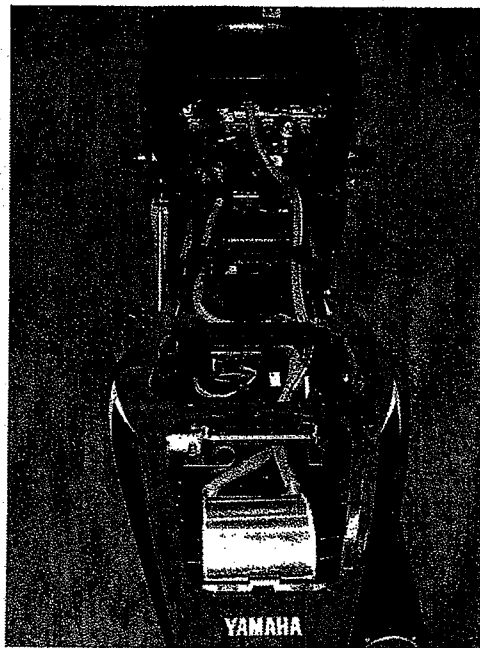
10. オイルキャッチタンクセット (5SL-C1707-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	Q'TY	REMARKS
1	5SL-21707-70	OIL TANK COMP	1	
2	5EB-15373-70	PIPE, BREATHER	2	
☆	90464-15152	CLAMP	2	L=370mm
☆	90450-25037	HOSE CLAMP ASS'Y	6	
5	5SL-11166-70	PIPE, BREATHER	1	
6	371-11166-01	PIPE, BREATHER	1	

このオイルタンクの実容量は1000ccです。

取り付け位置はリアフレーム後方、リアフェンダーの上部です。

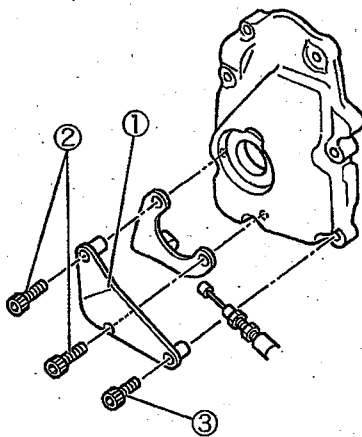


11 エンジンプロテクターセット (5SL-A5491-70)

パーツリスト

	No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
	1	5SL-15491-70	PROTECTOR	1	
☆	2	91314-06030	BOLT	2	
☆	3	91314-06025	BOLT	1	
☆	4	90387-065X6	COLLAR	3	
☆	5	91314-06035	BOLT	2	

この部品は、シャーシプロテクターと共に転倒時のダメージを軽減します。

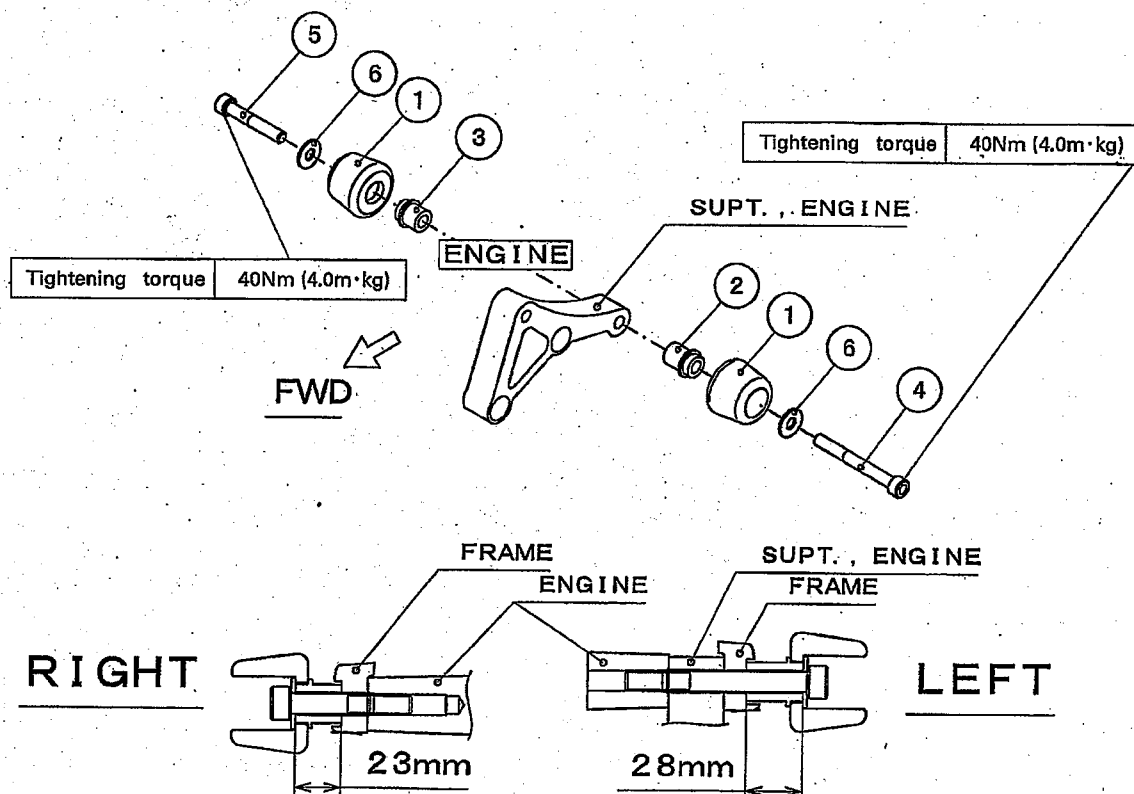


1999～2002モデルのYZF-R6に使用する場合は④のカラーを使ってください。
ボルトは②を1本、⑤を2本使用します。

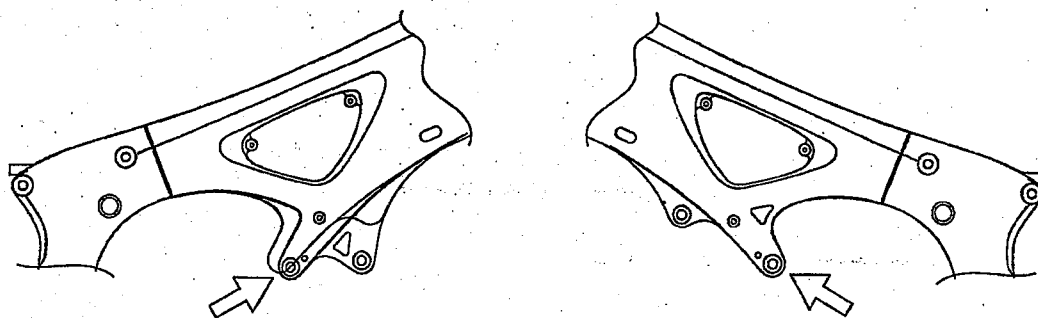
12. シャーシプロテクターセット (5SL-C117G-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5EB-2117G-70	PROTECTOR	2	
2	5SL-21472-70	COLLAR, PROTECTOR	1	LH
3	5SL-21477-70	COLLAR, PROTECTOR 2	1	RH
☆	91317-10090	BOLT, HEX. SOCKET	1	LH
☆	91317-10060	BOLT, HEX. SOCKET	1	RH
☆	90201-105R9	WASHER, PLATE	2	



矢印部分のボルトを取り外し、付属のボルトを使用してシャーシプロテクターを取り付けてください。
カウリングは現車合わせにてカットしてください。



13. リヤショックスプリング

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-22212-70	SPRING, 1	1	K=10.7kgf/mm (識別: 黒)
2	5SL-22212-80	SPRING, 1	1	K=11.2kgf/mm (識別: 青)

このスプリングはSTDのショックアブソーバー用のスプリングです。

ばねレートを変えたときに、車高が変わらないように、STDに対して少し短くなっています。

仕様

	-70	-80	STD
自由長	168mm	167mm	168.5mm
ばね定数	10.7kgf/mm	11.2kgf/mm	10.0kgf/mm
識別 (座巻部にペイント)	黒	青	なし

14, フロントフォークスプリングセット (2005年モデル用)

パーツリスト (5SL-C3151-80)

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-23151-80	Spring, 2	2	0.90 kgf/mm
☆ 2	5PW-23118-00	Spacer	2	
☆ 3	4XV-23142-00	Seat, spring	2	

パーツリスト (5SL-C3151-85)

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-23151-85	Spring, 2	2	0.95 kgf/mm
☆ 2	5PW-23118-00	Spacer	2	
☆ 3	4XV-23142-00	Seat, spring	2	

パーツリスト (5SL-C3151-90)

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-23151-90	Spring, 2	2	1.00 kgf/mm
☆ 2	5PW-23118-00	Spacer	2	
☆ 3	4XV-23142-00	Seat, spring	2	

パーツリスト (5SL-C3151-95)

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-23151-95	Spring, 2	2	1.05 kgf/mm
☆ 2	5PW-23118-00	Spacer	2	
☆ 3	4XV-23142-00	Seat, spring	2	

仕様

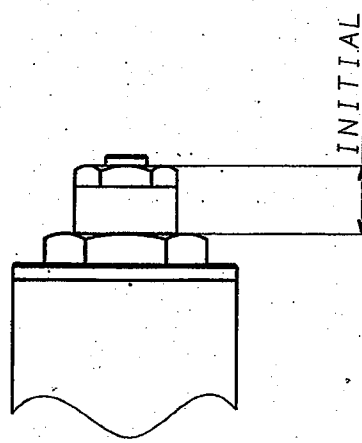
	-80	-85	-90	-95	STD
自由長	271 mm	271 mm	271 mm	271 mm	249 mm
バネ定数	0.90 kgf/mm	0.95 kgf/mm	1.00 kgf/mm	1.05 kgf/mm	0.90 kgf/mm
識別マーク数	3 line	4 line	5 line	6 line	なし

標準セッティング

	仕様	備考
イニシャルアジャスター高さ	17mm	
油面高さ	92mm	約475cc
オイル	ヤマハサスペンションオイル 01	
クリック位置	6ノッチ戻し/6ノッチ戻し (圧側/伸側)	

▲注意

- キットスプリングをセットアップする時には、STDのプラスチック製スペーサーを取り外して、付属のスペーサーとスプリングシートを組み込んでください。
- キットのスプリングは、アジャスターの突き出しが19mmの時、フォークASSYを伸びきらせた状態でイニシャルが0mmとなるように設定されています。フォークASSYに荷重がかかっていない状態では、リバウンドスプリングが伸びきりを抑えていますので、約6mmのイニシャルがかかっています。

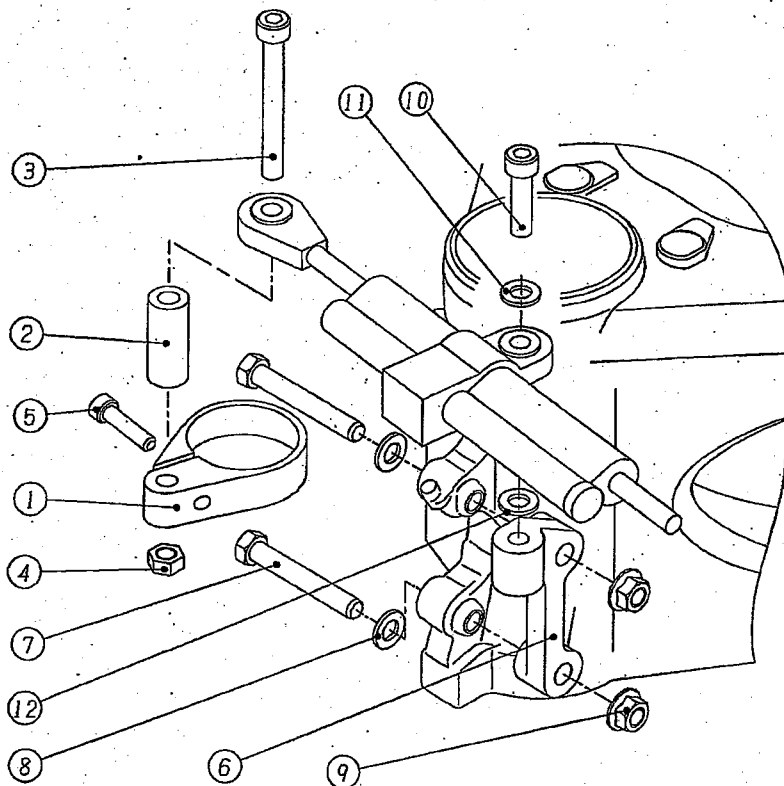


15 .ステアリングダンパーステーセット (5SL-C3495-80)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-23495-70	STAY, DAMPER	1	
2	5SL-23488-70	SPACER	1	
☆	91317-08070	BOLT	1	
☆	95607-08100	NUT	1	
☆	91317-06025	BOLT, HEX. SOCKET	1	
6	5SL-2349T-70	BRKT.	1	
☆	90101-08766	BOLT	2	
☆	92907-08200	WASHER	2	
☆	95707-08500	NUT, FLANGE	2	
☆	91317-08030	BOLT, HEX. SOCKET	1	
☆	5VY-26398-00	WASHER, SPECIAL	1	
☆	90201-08M12	WASHER	1	

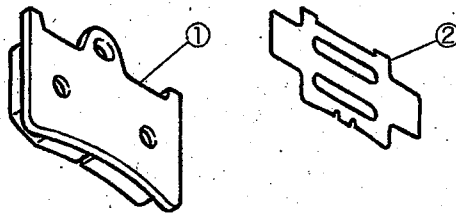
ステアリングダンパーは (OHLINS SD1210 STROKE 68mm) を使用してください。



16, ブレーキパッドセット (5SL-W0045-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-25811-70	PAD. COMP.	4	
2	5SL-25827-70	SHIM, 1	4	



この部品は、レース用にストッピングパワーを向上させたものです。YZF-R1等にも使用できます。
このパッドはディスクに対する攻撃性がSTDより強いいため、ブレーキをかけたときのフィーリングが悪くなったり、引きずりが大きいようならディスクの制動面をチェックし、必要に応じてディスクを交換してください。

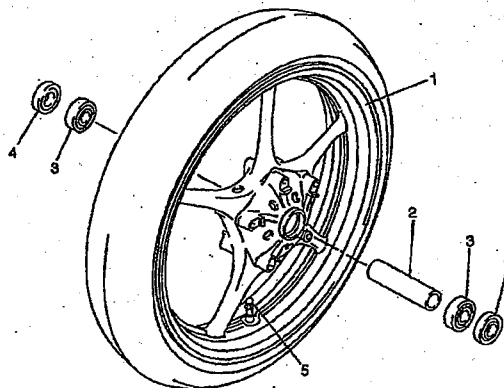
サポートはパッドの熱をキャリパーに伝えるために取りつけます。必ずパッドに取りつけて使用してください。

17, フロントスペアホイールASS'Y (5SL-25100-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
☆ 1	5SL-25168-00	WHEEL, Fr	1	MAT BLACK
☆ 2	4XV-25117-00	SPACER	1	
☆ 3	93306-00420	BEARING	2	
☆ 4	93106-28043	SEAL, OIL	2	
☆ 5	93900-00030	VALVE	1	

この部品は、STDホイールにベアリング、スペーサー、エアバルブを組み込んだ物です。

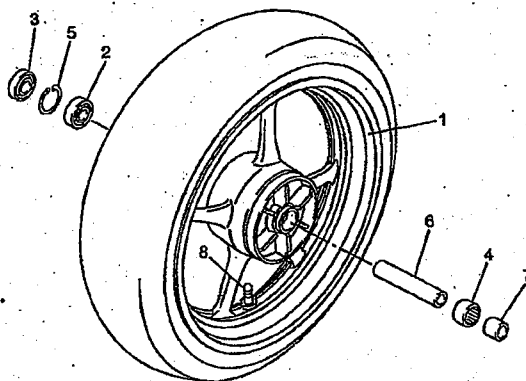


18, リヤスペアホイールASS'Y (5SL-25300-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
☆ 1	5SL-25338-00	WHEEL, Rr	1	MAT BLACK
☆ 2	93306-20531	BEARING	1	
☆ 3	93106-40013	SEAL, OIL	1	
☆ 4	93317-43580	BEARING	1	
☆ 5	93420-61M07	CIRCLIP	1	
☆ 6	4XV-25317-00	SPACER	1	
☆ 7	5SL-25383-00	COLLAR	1	
☆ 8	93900-00030	VALVE	1	

この部品は、STDホイールにベアリング、スペーサー、エアバルブを組み込んだ物です。



19, リヤスプロケット

パーツリスト

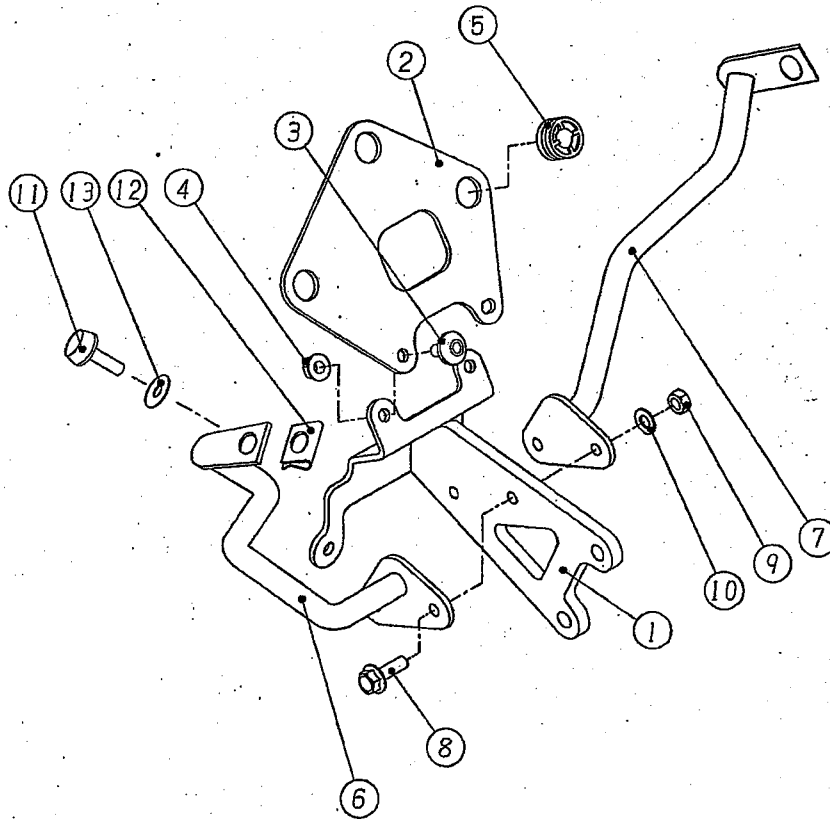
No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-25445-70	SPROCKET, REAR	1	45T, For 520 SIZE CHAIN
2	5SL-25446-70	SPROCKET, REAR	1	46T, For 520 SIZE CHAIN
3	5SL-25447-70	SPROCKET, REAR	1	47T, For 520 SIZE CHAIN
4	5SL-25448-70	SPROCKET, REAR	1	48T, For 520 SIZE CHAIN
5	5SL-25449-70	SPROCKET, REAR	1	49T, For 520 SIZE CHAIN
6	5SL-25450-70	SPROCKET, REAR	1	50T, For 520 SIZE CHAIN
7	5SL-25451-70	SPROCKET, REAR	1	51T, For 520 SIZE CHAIN
8	5SL-25452-70	SPROCKET, REAR	1	52T, For 520 SIZE CHAIN

20, フロントステーセット (5SL-C8350-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
1	5SL-28356-70	STAY, 1	1	
2	5SL-83519-70	BRKT, METER	1	
☆	90149-06298	SCREW	2	
☆	95780-06500	NUT, FLANGE	2	
☆	4XV-83513-00	DAMPER	3	
6	5SL-28321-71	STAY, 1	1	LH
7	5SL-28322-71	STAY, 2	1	RH
☆	95807-06025	BOLT, FLANGE	2	
☆	95307-06600	NUTR, HEX.	2	
☆	92907-06200	WASHER, PLAIN	2	
☆	5PW-28386-00	HEAD	2	
☆	5PW-2177L-00	PLATE	2	
☆	90201-08008	WASHER	2	

リヤビューミラー、ヘッドライトユニットは取り付けできません。



2-4 その他

21)バルブシートカッターセット (5VY-M1112-70)

パーツリスト

No.	PART No.	PART NAME	Q'TY	REMARKS
1	5SL-92101-70	SPINDLE	1	
2	5VY-92101-70	SPINDLE	1	
3	5SL-92110-70	CUTTER, INT 1	1	60°
4	5SL-92110-80	CUTTER, INT 2	1	90°
5	5SL-92110-90	CUTTER, INT 3	1	120°
6	5SL-92120-70	CUTTER, EXT 1	1	60°
7	5SL-92120-80	CUTTER, EXT 2	1	90°
8	5SL-92120-90	CUTTER, EXT 3	1	120°

このツールセットは、バルブとバルブシートの当りを微調整するためのものです。

- このセットには、INTおよびEXT用のダイヤモンドカッターがそれぞれ3仕様用意してあります。
- 切削作業をする場合は、切削面にエンジンオイルを塗布して行ってください。
- バルブのすりあわせを行って、当りが取りきれないときは 90 度カッターでシートの当り面を削って、当りを取り直してください。
- バルブのシートとの当り位置と幅を確認してください。バルブの90度面の中央に 1 mm幅の当りがついていれば、修正の必要はありません。どちらかにずれている場合、当り幅が1.1mm以上ある場合は、調整を実施してください。

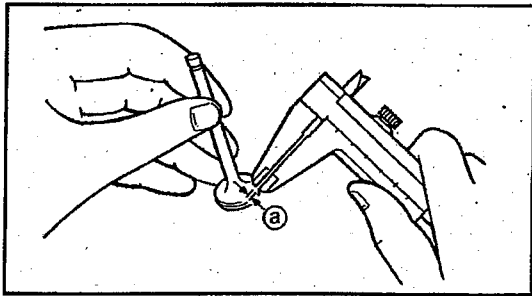
3 組み付け注意

3-1 バルブシートの点検

1. バルブフェイス、バルブシートのカーボン堆積物を取り除く。
2. バルブフェイスに光明丹を薄く塗布する。
3. バルブをバルブガイドに挿入し、バルブラッパを使用して、バルブシートに押しつける。


要 点

バルブを押しつけた状態で回転させない。



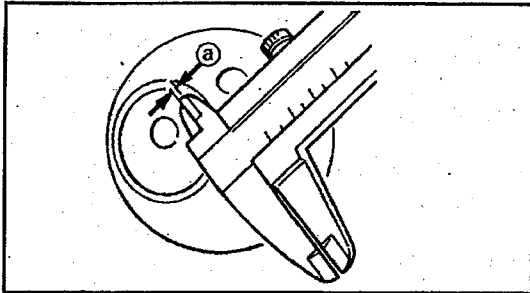
4. 以下の点検をする。

- バルブの当たり巾②
バルブ全周にわたり当たり巾が標準値内にあるか点検する。

	当たり巾標準値 0.9~1.1mm 使用限度 1.6mm
---	---------------------------------------


使用限度以上→交換

荒れ、偏摩耗→バルブの摺り合わせまたは交換



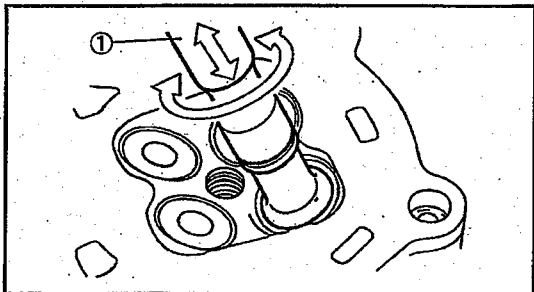
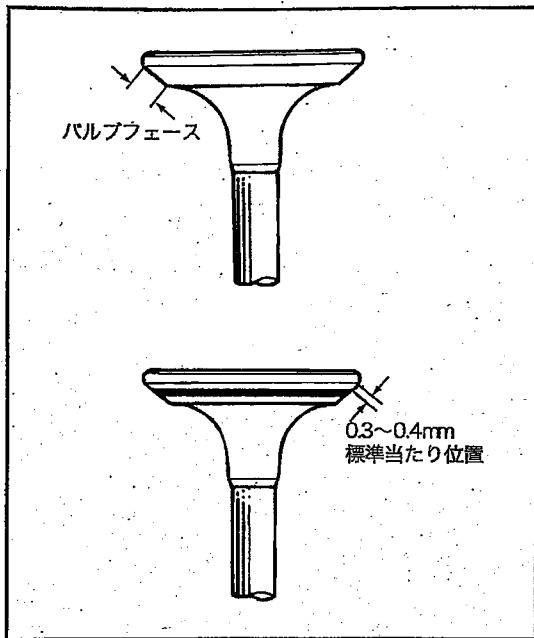
5. 以下の点検をする。

- バルブシートの当たり巾③
バルブシート全周にわたり当たり巾が標準値内にあるか点検する。

	当たり巾標準値 0.9~1.1mm 使用限度 1.6mm
---	---------------------------------------

使用限度以上→交換

荒れ、偏摩耗→バルブの摺り合わせまたは交換




6. 以下の点検をする。

- バルブの当り位置
バルブシートに光明丹を薄く塗布し、バルブを押しつける。
標準当り位置以外→交換

バルブの摺り合わせ

1. バルブフェイスに粒子の荒いコンパウンドを一樣に塗布し、バルブラッパー①を左右に回転させながら叩くようにして摺り合わせをする。

	バルブラッパー 90890-04101
---	------------------------

2. バルブフェイスおよびバルブシートのコンパウンドをきれいに拭きとり、粒子の細かいコンパウンドをバルブフェイスに塗布し、1と同じように摺り合わせをする。
3. バルブフェイスの当り面が白く光り全体に同じように当るようになれば、光明丹を塗布しバルブフェイスの中央に均一に当たっているか確認する。

▲ 注意

コンパウンドがバルブステムとバルブガイドとの間に入らないように注意すること。

要 点

摺り合わせ後、シリンダーヘッド、バルブをきれいに洗浄する。

3-2 コンロッド組付手順

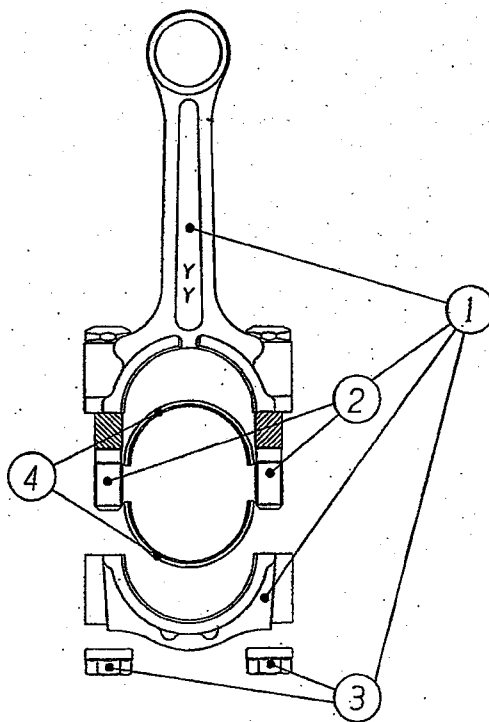
1. コンロッド①にベアリング④をツメの位置に合わせて組み込む。ベアリング面には十分にオイルを塗布すること。
2. 組み付け時には、“YY”文字を左側にすること。
3. ボルト②のネジ部、コンロッドキャップ側の座面、ナット③の座面にオイルを十分塗布する。
4. ナット③をそれぞれトルクレンチにて15Nm (1.5m・kg) で締め付ける。
5. ナット③をさらに回転角150°にて締め付ける。
伸び管理の場合、 $300 \pm 50 \mu\text{m}$ とする。

パーツリスト

	No.	PART No.	PART NAME	Q'TY	REMARKS
☆	1	5SL-11650-00	CONN. ROD ASSY, 1	1	
☆	2	5SL-11654-00	BOLT, CONN. ROD	2	
☆	3	90179-07652	NUT	2	
☆	4	5SL-11656-XX	BRG, CONN. ROD	2	

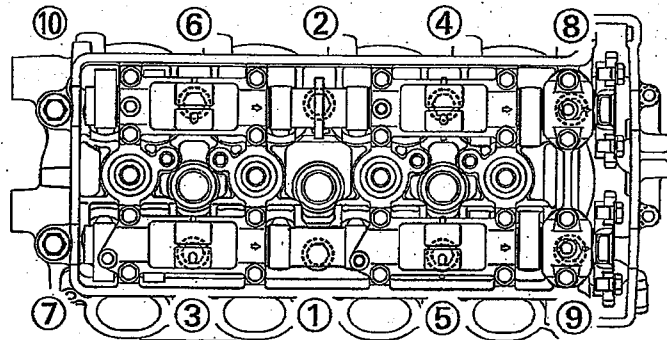
▲注意

- 4.および5.の作業は、一方のナットのみに行わないこと。
- コンロッドキャップの組み付け方向を確認して組むこと。
- 1度使用したボルト・ナットは再使用しないこと。
- 新しいコンロッドを組み込むときは、側面にあるアルファベット（重量区分記号）が同じものを4本使用すること。



3-3 シリンダーヘッド組み付け注意

- シリンダーヘッドを組み付けるとき、締め付けボルトとワッシャーにエンジンオイルを塗布し、締め付け順序に従って締め付けること。
- 締め付けトルクは3回に分けて、以下のトルクで締め付けること。
 - 1回目：19Nm (1.9 m・kg)
 - 2回目：35Nm (3.5m・kg)
 - 3回目：50Nm (5.0m・kg)
- 締め付け終了後、スプロケット側のボルト取り付け穴には、半ばまで、オイルを入れておくこと。



3-4 エンジン搭載手順

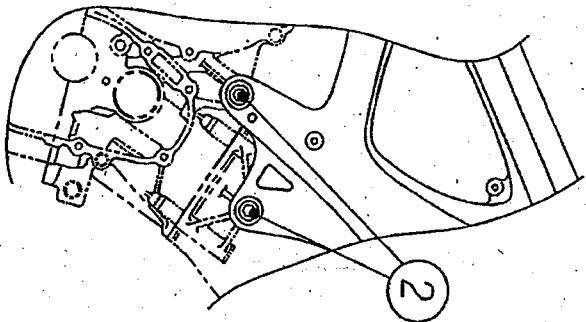
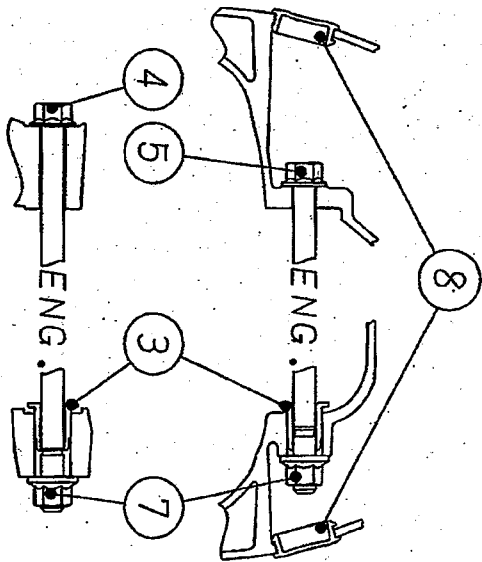
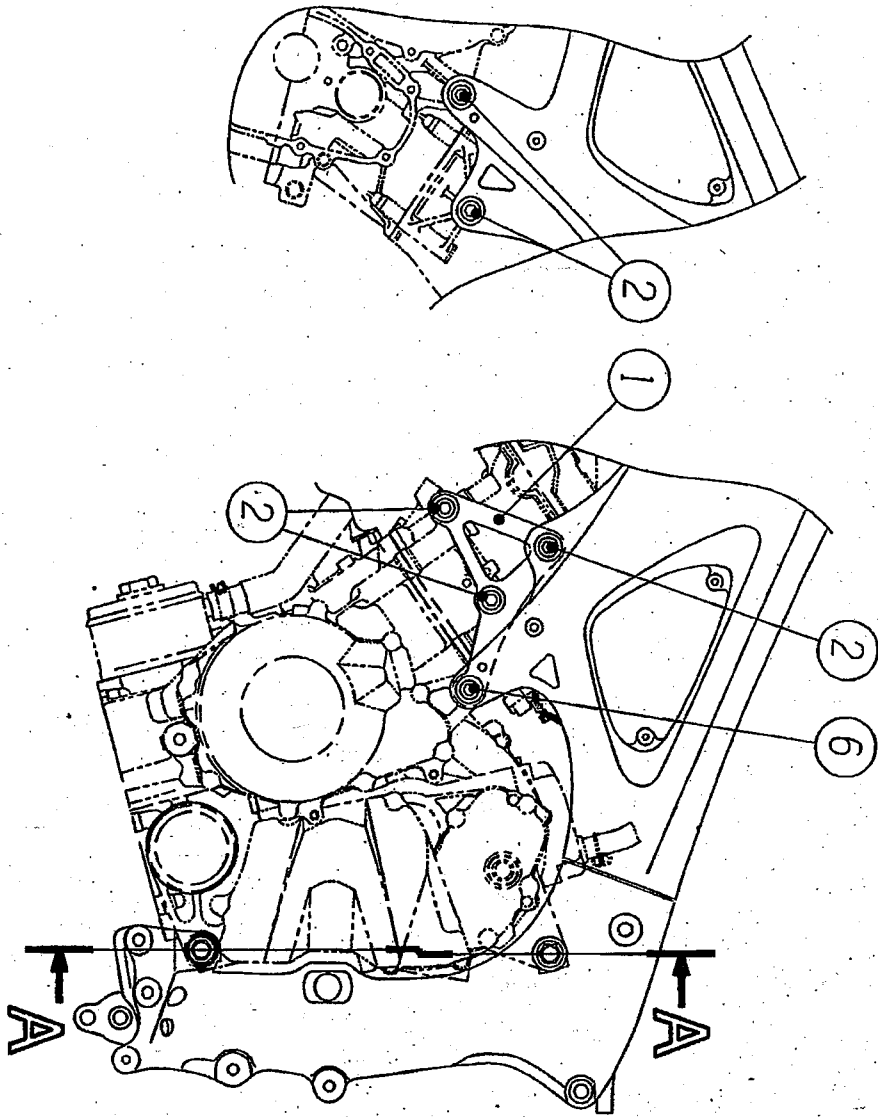
以下の手順を厳守すること。手順通りに組み立てなかった場合はフレーム剛性やハンドリングに影響がある恐れがある。

1. フレームに搭載する前に、エンジン左側にエンジンサポート①をボルト②で規定トルクにて取り付ける。(締付トルク45Nm, 4.5m・kg)
2. フレーム後部右側の内側2ヶ所に、エンジンアジャストボルト③をあらかじめ軽く締め込んでおく。
3. フレームにエンジンを搭載し、後部2ヶ所に左側からボルト④・⑤を通して軽く締め込む。
4. 前部左右4ヶ所にボルト②・⑥で軽く締め込む。
5. 前部左側2ヶ所のボルト②・⑥を車体の後方から順に規定トルクで締め込む。(締付トルク 45Nm, 4.5m・kg)
6. エンジンアジャストボルト③をエンジンに向けて下側から順に規定トルクで締め込む。(締付トルク 7Nm, 0.7m・kg) この時、エンジンとエンジンアジャストボルトの座面が面当たりしていることを確認すること。
7. ボルト④・⑤のネジ部分にグリスまたはエンジンオイルを塗布し、ナット⑦を下側から順に規定トルクで締め込む。(締付トルク45Nm, 4.5m・kg) 上側の穴にはプラグ⑧を取り付けること。
8. 最後に、前部右側2ヶ所のボルト②を車体の後方から順に規定トルクで締め込む。(締付トルク 45Nm, 4.5m・kg)

パーツリスト

	No.	PART No.	PART NAME	Q'TY	REMARKS
☆	1	5SL-21270-00	ENGINE SPT. ASSY.	1	
☆	2	90110-10008	BOLT, HEX. SOCKET	5	
☆	3	5EB-21495-00	BOLT, ADJUSTING	2	
☆	4	90105-106A2	BOLT, FLG.	1	
☆	5	90105-10042	BOLT, FLG.	1	
☆	6	90110-10007	BOLT, HEX. SOCKET	1	
☆	7	90179-10696	NUT	2	
☆	8	90338-27007	PLUG	2	

エンジンを下ろす場合は、逆の手順で行うこと。

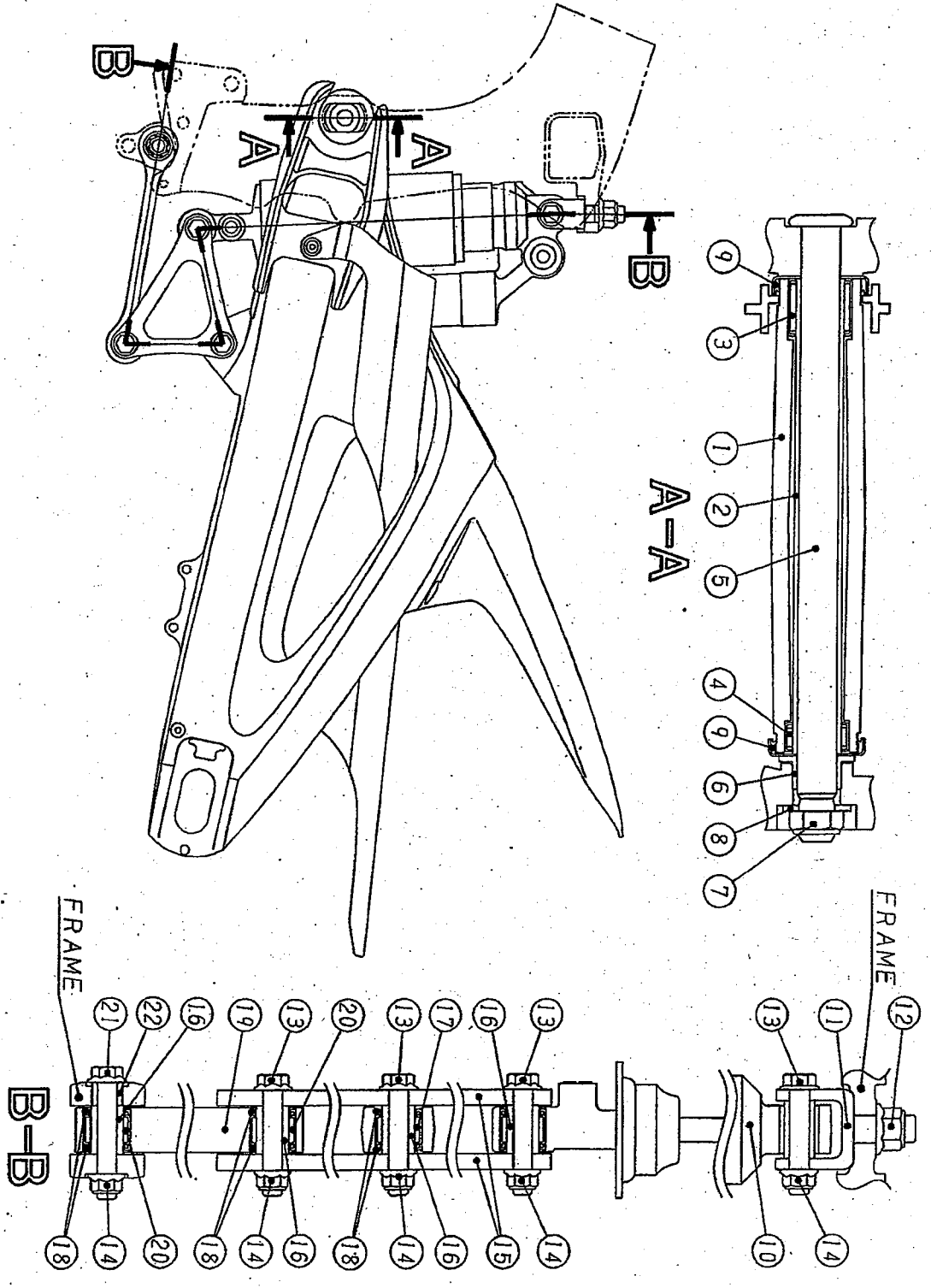


3-5 リヤアーム取付手順

1. あらかじめ、ショックアブソーバー⑩上部にボルト⑬とナット⑭でブラケット⑪を規定トルクにて取り付ける。(締付トルク44Nm, 4.4m・kg)
2. ショックアブソーバー⑩をフレームにナット⑫で規定トルクにて取り付ける。(締付トルク 52Nm, 5.2m・kg)
3. フレーム右側内面にアジャストボルト⑥を取り付けて軽く締め込んでおく。
4. フレームにリヤアーム①を搭載し、シャフト⑤を左側から通して、ボルト⑥をリヤアームに向けて規定トルクにて締め込む。(締付トルク6Nm, 0.6m・kg)
 - ベアリング③の内周面・ベアリング④のプッシュ部にグリスを塗布すること。
 - シャフト⑤の外周面にグリスを塗布すること。
 - カバー⑨の内側リップ部およびベアリング部にグリスを充填すること。
5. ナット⑦・ワッシャー⑧を規定トルクにて取り付ける。(締付トルク95Nm, 9.5m・kg)
6. B-B図を参照してリヤアーム・ショックアブソーバーをフレームに取り付ける。
 - ボルト⑬は車両左側から通すこと。
 - ナット⑭は規定トルクにて取り付けること。(締付トルク 44Nm, 4.4m・kg)
 - リレーアーム⑮は“5 SL”の文字が車両左側から読めるように取り付けること。
 - カラー⑯の外周面にはグリスを塗布すること。
 - オイルシール⑰は文字側を外側にして取り付けること。

パーツリスト

	No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
☆	1	5SL-22110-01	RR. ARM COMP.	1	
☆	2	5EB-22184-00	BUSH	1	
☆	3	93317-42550	BRG.	1	
☆	4	93315-42536	BRG.	1	
☆	5	4FN-22141-00	SHAFT, PIVOT	1	
☆	6	5PW-22125-00	BOLT	1	
☆	7	90185-18104	NUT, SELF-LOCKING	1	
☆	8	90201-186M4	WASHER, PLAIN	1	
☆	9	5JJ-22128-00	COVER, 1	2	
☆	10	5SL-22210-30	SHOCK ABSORBER	1	
☆	11	5SL-22219-00	BRKT, UPR.	1	
☆	12	95607-14200	NUT, U FLANGE	1	
☆	13	90105-10017	BOLT, FLG.	4	
☆	14	95607-10200	NUT, U FLANGE	5	
☆	15	5SL-2217A-10	ARM, RELAY 1	2	
☆	16	90387-1012A	COLLAR	4	
☆	17	93315-41762	BRG.	1	
☆	18	93109-17071	SEAL, OIL	6	
☆	19	5SL-2217M-10	ARM, 1	1	
☆	20	93315-31758	BRG.	2	
☆	21	90105-10018	BOLT, FLG.	1	
☆	22	90387-1013U	COLLAR	1	

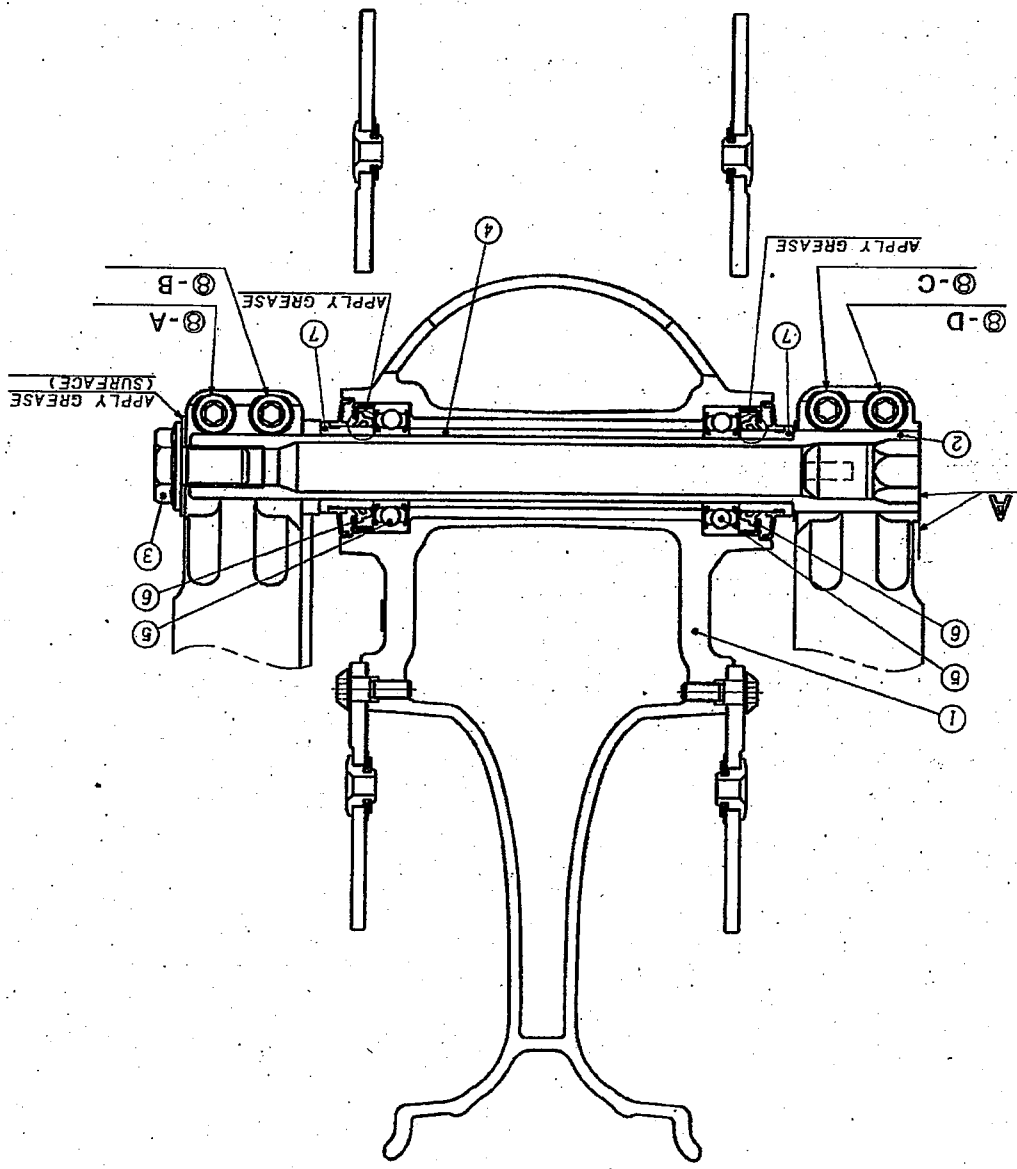


3-6 フロントホイール取付手順

1. アクスル②を車両右側から差し込み、左側からボルト③を規定トルクで締め込む。(締付トルク 80Nm, 8.0m・kg) ボルト③の座面にはグリスを塗布すること。
2. ボルト④をB→A→Bの順で、仮締めを行わずに規定トルクで締め込む。(締付トルク 20Nm, 2.0m・kg)
3. アクスル②頭部端面とフロントフォーク側端面 (A 部) が面一であることを確認すること。ずれている場合は、手またはプラスチックハンマーなどで合わせる。
4. ボルト④をD→C→Dの順で、仮締めを行わずに規定トルクで締め込む。(締付トルク 20Nm, 2.0m・kg)

パーツリスト

	No.	PART No.	PART NAME	QTY	REMARKS
☆	1	5SL-25168-00	CAST WHEEL ASSY.	1	
☆	2	5PW-25181-00	AXLE, WHEEL FR.	1	
☆	3	90105-14002	BOLT, FLG.	1	
☆	4	4XV-25117-00	SPACER, BRG.	1	
☆	5	93306-00420	BRG.	2	
☆	6	93106-28043	SEAL, OIL	2	
☆	7	5SL-2510C-00	COLLAR, ASSY.	2	
☆	8	91314-08040	BOLT	4	



3-7 エアクリーナケース

図の斜線部にグリスを塗っておくと、ゴミ取りの効果があります。

